

元気村まつり 2025 第2回 参加団体運営会議は 10月4日(土) 10時から チラシの配付があります



あすぴあの書架から 『ネットワーク』

東京ボランティア・市民活動センター・発行

今回は、本紙「あすぴあ通信」のいとこのお姉さん・お兄さんの存在ともいえる広報紙『ネットワーク』をご紹介します。絵本のようにかわいらしいイラストの表紙を、目にしたことはありませんか。

発行しているのは東京ボランティア・市民活動センター。私たちのような地域のセンターにとって、運営相談や研修を担ってくれる頼もしい存在です。

『ネットワーク』は、1981年の創刊から40年以上にわたり「ボランティア・市民活動を広げ、応援する!」を合言葉に発行されています。その長い歩みは、信頼と実績のあらわれともいえるでしょう。

紙面では、ボランティアや市民活動の多様な形や事例を紹介し、「はじめの一步」に役立つヒントを届けています。また、特集ページでは身近な社会課題を取り上げ、テーマを深く掘り下げながら、活動のヒントや「次の一步」につながる情報を発信しています。

「私も何か始めてみたい」「他の地域や団体もがんばっているんだな」と感じられる、前向きでポジティブになれる広報紙です。センターにも置いてありますので、ぜひ一度手に取ってみてください。きっと、あなたの一步をやさしく後押ししてくれるはずです。(F)



『ネットワーク』は直接注文可。送料が高いので、あすぴあで手に入れるのがオトクです。

「タウン通信」もある、あすぴあ交流スペース



あすぴあ主催のイベント予告

◆第3回パワーアップ講座

「人が集まる! 未来へつながる団体づくり」を11月30日&12月7日に行います。新しい人が入会し、辞めずに定着していくメカニズムを知り、団体は何をしたらいいかを学びます。時代に即して活動をバージョンアップ!

あすぴあ主催のイベント報告

◆第1回市民活動交流サロン

7/26

市民活動の脱皮への アプローチは変わる 勇気、変われる力

市民活動の脱皮をテーマに、活動が進化している団体の代表2名をゲストに迎えました。精神保健福祉ボランティアの会 ひだまり・四ヶ所香代さんからは、長い歴史の中で新しい人の関わりで少しずつ脱皮してきたことを、また小平 IT 推進市民グループ・佐藤清美さんからは、時代の変化に対応するための組織変革と世代交代の必要性についてお話を伺いました。後半は、参加者21名が、団体が抱えている課題や新しい人への対応についてグループで意見交換。アンケートの結果、参加者の半数以上がこのテーマに興味があって参加し、2/3が「話がわかりやすかった」と回答しました。



◇フォローアップ支援交流会に参加

7/1



令和6年度に実施された協働事業の発表会がありました。提示型公募事業では、「小川シン・公共施設&プロジェクト」と「ぐろーばる喫茶 KODAIRA」。いきいき協働事業では「NPO 法人小平こども劇場」の発表がありました。

その後、東京ボランティア・市民活動センターの森純一副所長の協働に関する講義と吉田真也統括主任のワークショップがあり、小平の市民活動の課題に迫る充実した時間でした。定員20名ですが、市民が参加できるイベントです。

メルマガの申込みは
ホームページから



あすぴあホームページ

あすぴあ通信 《ボランティア・市民活動情報紙》

【発行】令和7年(2025年)9月(年4回発行)

小平市民活動支援センターあすぴあ 〒187-0031 東京都小平市小川東町4-2-1

E・メール: info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

本文は主にUDフォントを使っています。

電話: 042-348-2104 Fax: 042-348-2115
URL: https://kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp